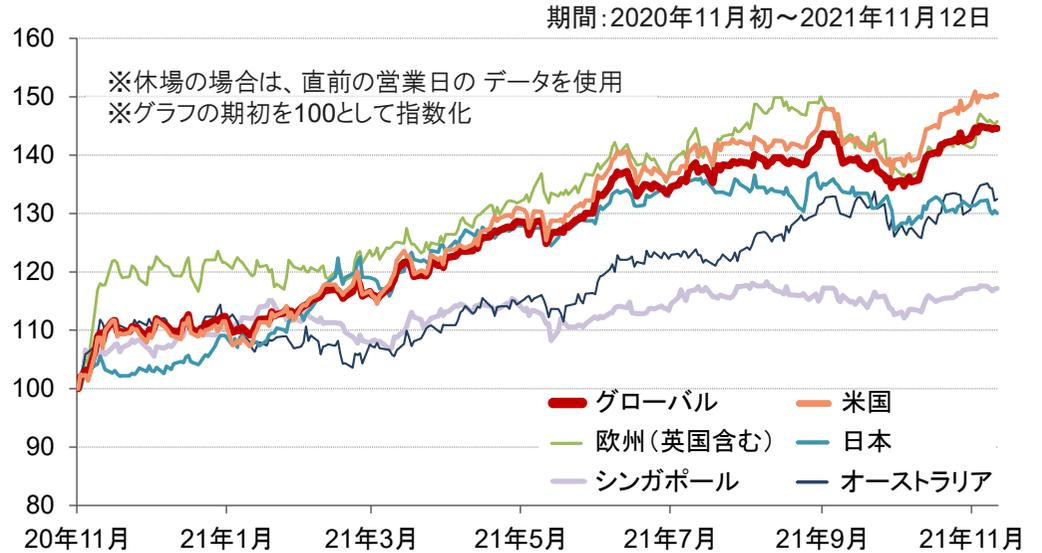


先週(11月8日～11月12日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、各国・地域でまちまちの動きとなり、全体では前週末比▲0.3%となりました。

- 米国では、インフラ投資法案が5日夜に下院で可決され、6日にはバイデン大統領が同法案に近く署名することが判明しました。また、10日に発表された10月の消費者物価指数が予想を上回る高い伸びとなったことなどを受けて、長期金利が上昇しました。景気回復が期待される一方で、インフレ懸念の強まりを背景とした利上げの前倒し観測などから、REITは一進一退の展開となりました。
- 欧州では、企業決算の好調を背景に主要株式指数が最高値を更新した一方、米国のインフラ投資法案の下院での可決や米消費者物価指数の発表を受けた長期金利の上昇などから、ユーロ圏REITは軟調な展開となりました。
- 香港では、大手小売りREITの上半期の売上高が、テナントの売上げ増加を背景に前年同期を上回るものであったことが好感され大きく上昇したことから、REIT市場全体も堅調となりました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

- 2021年11月12日時点(1週間前=11月5日、3ヵ月前=8月12日、6ヵ月前=5月12日、1年前=2020年11月12日、3年前=2018年11月12日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	752.63	▲ 0.3	4.1	15.8	33.7	36.9
米国	1,845.51	0.0	6.1	19.8	40.5	44.9
カナダ	1,498.94	▲ 1.6	3.2	16.0	34.9	34.6
欧州(ユーロ圏)	628.98	▲ 2.2	▲ 3.8	6.1	23.9	▲ 4.7
英国	106.27	0.2	0.3	12.9	23.8	21.6
日本	544.11	▲ 1.6	▲ 3.2	2.1	24.5	30.6
香港	888.61	3.4	▲ 2.1	▲ 0.9	9.8	8.5
シンガポール	776.72	▲ 0.4	▲ 0.3	5.4	10.0	30.3
オーストラリア	1,047.77	▲ 1.7	5.9	16.2	19.2	40.0

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	113.89	0.4	3.2	3.8	8.3	0.0
カナダ・ドル	90.74	▲ 0.3	3.0	0.4	13.4	5.6
ユーロ	130.33	▲ 0.7	0.6	▲ 1.6	5.0	2.1
英ポンド	152.77	▲ 0.2	0.2	▲ 0.9	10.8	4.4
香港ドル	14.62	0.4	3.1	3.5	7.9	0.6
シンガポール・ドル	84.22	0.3	3.6	2.4	8.1	2.4
オーストラリア・ドル	83.50	▲ 0.5	3.1	▲ 1.5	9.8	2.2

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- 信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。